

令和4年度 第1回「グループホーム鈴の家」運営推進会議次第

書面開催（5月10日配布～5月23日回収）

・グループホーム鈴の家の活動報告

3月

ひな祭り 今年には皆さんにお化粧をしていただき、9人のお雛様になっていただきました。いつもと違う自分に見惚れておられる方、恥ずかしそうにされている方、皆さんそれぞれの表情を見せてくださいました。お昼ご飯は恒例のちらし寿司を作って食べました。

お誕生日会 お2人お誕生日の方がいらっしゃいましたので、お誕生日会をさせていただきました。今年も鈴の家にてみんなでお祝いできたことはとても嬉しく楽しいひとときとなりました。お誕生日をお迎えになられた方、ご家族様、お誕生日おめでとうございます。

ぼたもち作り おやつ作りでは『ぼたもち作り』をしました。もち米をつぶして、あんこなどでデコレーションしたぼたもちを作って食べました。皆さんお家で作られていた方、そうでなかった方がいらっしゃいましたが、作る工程から楽しんでいただけました。

散髪 今月も訪問理容で散髪をしていただきました。ひな祭りのお化粧と同様に散髪後の自分の姿に見惚れておられました。

消防防災訓練 今回は日中の火事を想定して、皆で避難訓練を行いました。普段から防災の意識を高めつつ、備えになればと思いました。

他に晴れの日にお散歩に行ってくださいました。日常生活動作・レクリエーション・体操・創作活動・料理などの活動をしていただきました。料理では日々の食事の準備などを行っていただきました。

4月

お花見ドライブ 天気の良い日にお花見ドライブへ行って頂きました。花の季節なので、道中にたくさんのお花を鑑賞していただくことができました。愛荘町内～宇曾川沿いを走り～最終荒神山へもあがり～鈴の家近くの神社へ行きました。今年もお天気と開花の時期がピッタリ合いました。

花まつり 4月8日に花まつりを行いました。事前に準備した『甘茶』を飲みながら、皆さんの昔の話などを聞かせていただきました。

お茶と和菓子を楽しむ会 この行事は抹茶をたててもらい、練り切りの和菓子を食べさせていただく会でした。昨年からお茶をたてていただく事がありましたので、今年も行いました。皆さんいつもより背筋がピンと伸びていましたね。またしましょうね。

鈴ザップ すでにブログなどでもご紹介しています鈴ザップですが、皆さんそれぞれ参加してくださっています。今後も続けていただけて、まだ参加されていない方にも広く参加していただけたらと思っています。

他に日常生活動作・レクリエーション・体操・創作活動・料理などの活動をしていただきました。

別紙回答用紙項目①へのご記入をお願いします。

・身体的拘束等廃止委員会

業務改善会議での研修ですが、身体拘束とは…具体的な行為などについて資料配布を行い、日々のケアについて再確認・振り返りを行いました（別紙資料参照ください）。毎年継続的に行っています研修ですが、新しい内容も取り入れながら今後も行っていきたいと思っています。

別紙回答用紙項目②へのご記入をお願いします。

・ケアにおける実践取り組み等

お食事について、日々の献立はスタッフや入居者様との会話などから考えているのですが、月に1回もしくはその都度、管理栄養士に献立の確認と栄養状態の確認や計算、調理の助言、栄養指導などを受けています。入居者様の食事内容は同じではなく、食材の加工についてもそれぞれの対応となっていますが、毎日が試行錯誤の連続になっています。できる限りお口からの栄養を摂って頂ける様、今後も管理栄養士からの助言や指導、毎日の試行錯誤を重ねていきたいと思っています。

新型コロナウイルス対策について、日々の体調管理や施設管理、スタッフの健康管理などを徹底し、感染予防できるようスタッフ一同気をつけて日々のケアにあたっていきたいと思っています。

☆ここで突然ですが、スタッフのご紹介をさせていただきます。

今年から新たに計画作成担当者としてスタッフが1名入社しました。またご来所の際に、鈴の家玄関のスタッフ写真でご確認いただければ幸いです。今後ともどうぞ宜しくお願いします。

別紙回答用紙項目③へのご記入をお願いします。

・意見交換

グループホームの運営や運営推進会議など、ご意見・ご感想を、別紙回答用紙項目④へのご記入をお願い致します。

別紙回答用紙にご記入いただきましたご意見、ご感想などを議事録としてまとめて、後日配布させていただきます。
ご協力ありがとうございました。

令和4年度 第1回 グループホーム鈴の家 運営推進会議(書面開催)議事録

5月10日(火)

書面開催に関する案内と資料などの配布開始

配布件数 12件

ご入居者様9名のご家族様

地域包括支援センターいなえ様 自治会長様 地区民生委員様

5月23日(月)

回収終了

回収件数 11件

6月1日(水)

議事録の配布開始

配布件数 12件

ご入居者様9名のご家族様

地域包括支援センターいなえ様 自治会長様 地区民生委員様

書面回答内容

○グループホーム鈴の家活動報告について

- ・今回も盛りだくさんの活動をしていただきありがとうございます。お雛様にはクスッと笑い癒されました。
- ・ひなまつりでのお化粧、お茶会、鈴ザップなど、いろいろな楽しい活動をしてくださりありがとうございます。また、花見もいってくださったのですね。母もきっと喜んでいただいていると思います。
- ・いつも工夫いただきありがとうございます。楽しそうに作って、食べて、お出掛けしているのがよくわかります。
- ・ぼたもち作りやお茶会など楽しむと共に体験できる行事が沢山ありとても楽しそうです。また鈴ザップも気軽に取り組めるので素晴らしいと思いました。
- ・鈴ザップって何かなと思いましたが、写真を見て理解しました。雨でも続けられるので簡単でよい取り組みだと思います。
- ・みなさん楽しそうな報告で安心しました。
- ・季節事に書く催しをしていただき感謝します。
- ・春を迎えお雛様に変身して参加のひな祭り、笑顔がとても素敵で幸せに過ごさせて頂いている伯母を感じました。楽しそうに私達家族が写真を拝見し元気をもらいました。ありがとうございます。そしてお誕生日、散髪、ぼたもち作り、防災訓練、お散歩、お花見ドライブ、花まつり、お茶と和菓子を楽しむ会、鯉のぼり作り、鈴ザップと季節、美容、食、文化、防災、健康と沢山の活動をして下さっている事にスタッフの皆様の心のこもったよりよい介護、環境作りをして下さっている事を感じ、心より感謝しております。
- ・楽しそうな写真など、見れない表情がたくさん見れて良いです。
- ・季節ごとの行事をされており文面や写真からもとても楽しそうな様子がうかがえます。コロナ禍でなかなか外にでかけることがまだ難しい状況もあるかと思いますが四季を感じながら日々の生活を送ってもらえると良いかと思えます。
- ・楽しい企画が数多くあり喜んでいただいていると思います。

→いつも有難うございます。笑いあり、涙あり？の毎月の行事を入居者様と楽しみ、それをご家族様、関係者様と共有し、一緒に楽しんで頂けていることがとても励みになっております。

→催しを開催するにあたり、ご家族様にもご協力をお願いする事があるかと思えます。どうぞ宜しくお願い致します。

○身体的拘束等廃止委員会について

- ・だれもが拘束をされずに生活できるよう工夫してくださっている様子にこちらは安心していただけます。
- ・相手の立場、状況を主に行動、ケアすることはなかなか難しいと思えます。継続して研修等行っていただけるようお願いいたします。
- ・いつも良く勉強されていると思えます。読ませて頂いても知らず知らずに口頭での当てはまる事もありそうで勉強になります。
- ・転落防止に柵や畳、布団は OK なのかな？目的が違う時も拘束と判断されるのでしょうか？
- ・しっかり取り組んでいただいていると思えます。
- ・よくわかりません。
- ・身体拘束等廃止委員会、研修内容を開示して頂きありがとうございます。毎回拝読し勉強になります。知る事からはじまり、改善策を考えて、そして最後に記載されている1人を責めるのではなく、拘束をなくしていこうという姿勢をもって取り組んでいく事に共感しました。私自身両親と同居しており、身体拘束の学びと実践に励んでいきたいと思えます。鈴の家のスタッフの皆様ありがとうございます。

- ・しっかりとした取り組み、解説ありがとうございます。勉強になりました。
- ・職員間での理解度はどのような感じですか。研修はどのような形でされていますか。
- ・介護の現場で日々努力して下さっている事がよくわかりました。ありがとうございます。

→転落を防止するための柵、他を用いての柵のような対応については拘束に当てはまってしまう。しかし、柵を使用せず転落を予見して、ベッドを低床ベッドにして一番下まで下げておいて、尚且つ転落された際、ケガされないように布団を敷くなどの対応は拘束ではありません。身体拘束廃止に関する指針に、緊急やむを得ない場合において3つの要件(切迫性、非代替性、一時性)を満たすことが必要であると明記させていただいております。当然のことながら、安易に「緊急やむを得ない」ものとして身体拘束を行なうことのないよう慎重な判断を求められております。当委員会においては身体拘束についての学習と検証を継続して行うことで、身体拘束を行わずしてケアを行えるような環境を作るためのものとして位置づけさせていただいております。今後ともどうぞ宜しくお願い致します。

→身体的拘束等廃止委員会の研修は毎月の業務改善会議で議題に上げ研修を行っています。職員間での理解度は様々ですが、月1度の研修を行なうことで、自身の日々の支援方法、声かけ等を見直すきっかけになっています。もし対応に躓いてしまっても、チーム皆で考えを導き出していき力も育っていていると実感しております。

○ケアにおける実践取り組み等について

- ・いろいろな取り組み、大変な中ありがとうございます。
- ・口から栄養をとることはとても大切だと思います。毎日いろいろしていただきありがとうございます。
- ・自分で食事が口から摂れることはとても大切だと思います。出来るだけ長く自分で食べられる状況が続くようよろしくお願い致します。
- ・細やかなケアに感謝しています。
- ・家だと栄養管理は普通できていないと思うのでうらやましく感じます。
- ・十分だと思います。
- ・体調、健康管理に注視していただいている事、理解できます。
- ・いつもお食事の献立、準備、ありがとうございます。お陰様で伯母の健康状態は鈴の家へ入所してからお薬の服用が減り、入所前より良い状態になっています。そしてコロナ感染予防に日々励んで頂きありがとうございます。
- ・グループホームは介護職員だけの配置になってしまうことが多いですが生活の中で大切な食事について管理栄養士と連携し管理しておられるのは良いことだと思います。職員の方の体調も崩されないよう業務を継続していただけたらと思います。
- ・母のために食事やおやつの形態を変えて下さりありがとうございます。

→ご感想ありがとうございます。毎日の献立が決まっていな分、スタッフの工夫等が重要になっております。スタッフも同じご飯と一緒に食べることで、入居者様の立場になれると思っております。「味が濃かったかな」「繊維が口の中で残るな」など日々気付くことが沢山あります。今後も美味しく食べやすい食事を提供できるよう努めて参ります。

○意見交換について

- ・面会に行った時、いつも親切に対応していただきありがとうございます。細かく母のことを見ていてくださることがわかりとても嬉しいです。
- ・楽しく過ごしているようで安心しております。今後もよろしくお願い致します。
- ・パクリ？ネーミングでもいいのでいろんな活動、行動を増やして下さい。
- ・骨折した母に丁寧な対応をしていただき、元気になったことを感謝しています。本当にありがとうございます。
- ・伯母の膝の異変に気づき、迅速に連絡を頂き、その後の経過も報告して、精神面、介助と支えて頂きありがとうございました。またその時に私達にできる事をアドバイスして頂きありがとうございました。本当に伯母の事をよく観て、理解して頂いていると感じ感謝しております。いつもありがとうございます。
- ・特にありません。
- ・職員さんがいつもいねいに対応して下さっているのがよくわかりました。家族もとても喜んでます。

→運営推進会議の開催にあたり、いつもご理解ご協力頂き、ありがとうございます。新型コロナウイルスの感染拡大後、今までのように面会が難しくなっている状態で、大変ご迷惑、ご心配をおかけしているかと思っております。面会に来てくださった際には、日頃のご様子などをしっかりお伝えし、ご家族様の心配や不安を少しでも和らげていければと思っております。

→いつも貴重なご意見ご感想をいただき、誠にありがとうございます。今後も新たな活動への取り組みや従来の活動の検証などを行い、季節を感じながら安心して穏やかに生活していただけるような環境作り、より良いケアの実施に努めて参りたいと思っております。

次回開催予定 令和4年 7月31日(日) 10:00～